



目 次

第 1 部 《かわさき自然調査団が選んだ川崎の生物 100 選》	．．． 1
第 2 部 《市民が見つめる生物多様性》	
団長・来賓挨拶	
三島次郎（団長）、山田友之（青少年科学館館長）、若宮崇令（元青少年科学館館長）	．．． 24
基調講演	
1 地域固有な自然観を育ててきたホタルが棲めるような里地の保全と復元の意義	
大場信義（大場蛭研究所、神奈川大学総合理学研究所客員教授）	．．． 25
2 里山の生物多様性は保全されているのか ー神奈川の低地域を例に	
岸 一弘（茅ヶ崎野外自然史博物館）	．．． 34
3 東電・福島第一原発事故がはからずも教えてくれた生物多様性	
～福島県の里山・飯舘村で起きている生き物たちの異変～	
佐久間淳子（環境ジャーナリスト）	．．． 41
4 大規模緑地における自然観の異なる主体の協働のあり方	
倉本 宣（明治大学農学部教授）	．．． 47
パネルディスカッション	
コーディネーター 三島次郎（かわさき自然調査団団長）	．．． 54